



オンプレミスの ePO 5.10 サービスパック1のサポートされているアップグレードパス

🕒 2024/02/19 記事

Solution

Environment

ePolicy Orchestrator (ePO) 5.10.x

Summary

この記事では、ePO 更新方針の変更について説明します。ePO5.10 Update 15 は、ePO 5.10. の最新の累積更新プログラム (CUs) の最初のリリースで、2つの異なるパッケージが存在する可能性があります。

注: この記事の CU では、ePO 5.10 更新ツールを使用して適用された更新を示します。

- **ePO5.10 Service Pack 1** (ePO 5.10 SP1): このパッケージは、ePO を初めてインストールするときに使用できます。また、CU 1~15の更新も含まれています。また、ePO 5.9.1 およびそれ以前のバージョンの ePO 5.10 SP1 へのアップグレードにも使用されます。詳しくは、後述の「対応するアップグレードパス」の項をご覧ください。
- **ePO 5.10Service Pack 1 Update** (ePO 5.10 SP1 CU): このパッケージは、既存の ePO 5.10 サーバーをサービスパック 1 にアップグレードするために使用できます。すでに ePO 5.10 サービスパック1をインストールしている場合は、これをインストールする**必要はありません**。

5.10ePO SP1 アップデートは、ePO 5.10 CU 1 ~ 15 へのアップグレードとロールバックの両方をサポートする最終更新です。アップデート番号はリセットされ、ePO5.10 SP1 の次のリリースは ePO5.10 SP1 Update 1 (ePO 5.10SP1 CU1) など更新されます。ePO 5.10 Update 15 以前を使用している場合は、ePO5.10 SP1 CU1 以降に アップグレードする前に、まず ePO 5.10 SP1 CU を適用する必要があります。

サポートされているアップグレードパス

サポートされているアップグレードパスについては、以下の表を参照してください。以下では、次の表の詳細について説明します。

- **ブロック**: これはサポートされていないアップグレードパスで、インストーラーによって明示的にブロックされるか、または対応していない可能性があります。
- **現在の ePO バージョン**: この列のヘッダーは、アップグレードする ePO のバージョン (FROM) を表す行を識別します。
- **EPO 5.10**: これは、更新またはサービスパックが適用されていない ePO 5.10 の基本インストールであることを示します。
- **N/A**: これはアップグレードではないため、パスが適用されないことを意味します。
- **修復:ePO 5.10 SP1 CU** パッケージを使用して修復を実行できますが、標準アップデートとして実行することはできません。
- **サポートされているロールバックの許可**: アップグレードがサポートされています。アップグレードに失敗した後に自動的にロールバックされますが、アップグレードが成功した後にロールバックすることもできます。修復も可能です。以下の表のコンテキストでは、**ターゲットの ePO バージョン** 列のバージョンから **現在の ePO バージョン** 行のバージョンまでのロールバックがサポートされています。
- **サポート済み**: アップグレードがサポートされています。ロールバックはサポートされていますが、アップグレードが失敗したシナリオでのみサポートされます。アップグレードに失敗すると、インストーラーはアップグレード元のバージョンに自動的にロールバックします。
- **ターゲットの ePO バージョン**: この列は、アップグレード先の ePO のバージョンを表します。

現在 ePO バージョン	ターゲットの ePO バージョン										
	5.10 SP1 CU X	5.10 SP1	5.10 SP1 CU	5.10 CU 1-15	5.10	5.9.1 (EOL)	5.9.0 (EOL)	5.3.3 (EOL)	5.3.2 (EOL)	5.3.1 (EOL)	5.3.0 (EOL)
5.10 SP1 CU X	対応 使用 ロールバック 場所 現在 ePO CU より小さいターゲット の ePO CU	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
5.10 SP1	対応 許可 Rollback	N/A	修復	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
5.10 SP1 CU	対応 許可 Rollback	N/A	修復	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

5.10 CU 1 ~ 15	ブロック済み	ブロック 済み	対応 Rollback と	対応 使用 ロールバック 場所 現在 ePO CU より小さいターゲッ トの ePO CU	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
5.10	ブロック済み	ブロック 済み	対応 Rollback と	対応 Savepoint と	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
5.9.1 (EOL)	ブロック済み	サポート 対象	ブロック 済み	ブロック済み	サポート 対象	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
5.9.0 (EOL)	ブロック済み	サポート 対象	ブロック 済み	ブロック済み	サポート 対象	サポート 対象	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
5.3.3 (EOL)	ブロック済み	サポート 対象	ブロック 済み	ブロック済み	サポート 対象	サポート 対象	サポート 対象	N/A	N/A	N/A	N/A
5.3.2 (EOL)	ブロック済み	サポート 対象	ブロック 済み	ブロック済み	サポート 対象	サポート 対象	サポート 対象	サポート 対象	N/A	N/A	N/A
5.3.1 (EOL)	ブロック済み	サポート 対象	ブロック 済み	ブロック済み	サポート 対象	サポート 対象	サポート 対象	サポート 対象	サポート 対象	N/A	N/A
5.3.0 (EOL)	ブロック済み	ブロック 済み	ブロック 済み	ブロック済み	ブロック 済み	ブロック 済み	ブロック 済み	ブロック 済み	サポート 対象	サポート 対象	N/A

ePO 5.10 ビルド番号の検索

ePOコンソールにアクセスでき、ePOサーバーがリカバリするビルド番号になっている場合は、以下の手順を実行します:

1. ePO コンソールにログオンします。
2. **メニュー、設定、サーバー設定**に移動します。
3. **サーバー情報**を選択します。
4. **バージョン** 列のビルド番号を確認します。

リカバリする ePO サーバーが機能していないか、リカバリするバージョンが現在インストールされているバージョンと一致しない場合、次の手順を使用してビルド番号を決定できます。

1. SQL サーバーにまだホスティングされていない場合には、ePO DB をリストアします。詳細については、[KB52126-SQL Server Management Studio を使用して ePolicy Orchestrator データベースをバックアップおよびリストアする方法 \(/s/article/KB52126\)](#) を参照してください。
2. ePO データベースに対して以下のクエリーを実行します。詳細については、[KB67591-ePolicy Orchestrator データベースに対してテクニカルサポートが提供する SQL スクリプトを実行する方法を \(/s/article/KB67591\)](#) 参照してください。

- ```
select [Version] from OrionExtensions where [Name] = 'EPOCore'
```
3. 返された値をメモします。これは、そのデータベースに関連付けられている ePO サーバーのビルド番号になります。

ePO 5.10.0.4067 から ePO5.10.0.4098

へのアップグレード ePO 5.10 Service Pack 1 の元のビルドは ePO 5.10.0.4067でしたが、[KB96464に記載されている問題 \(Eventparser.exe と Apache.exe が頻繁にクラッシュし、モジュールに障害が発生する\) に \(/s/article/KB96464\)](#)対処するために ePO 5.10.0.4098 として更新されました。ePO 5.10 SP1 にアップグレードすると、名前: ccme\_base.dll が報告されます。現在 ePO5.10.0.4067 を使用している場合は、ビルドを ePO5.10.0.4098. にアップグレードすることをお勧めします。復元する ePO のビルド番号を識別する方法は、この記事の「ePO5.10 ビルド番号を調べる」のセクションに記載されています。現在 ePO 5.10.0.4067 (ePO 5.10 SP1 のオリジナルリリース) を使用している場合は、次の手順に従って ePO 5.10.0.4098 (ePO 5.10 SP1 の更新リリース) にアップグレードできます。

- 注:** これらの手順を繰り返す必要があります。すべてのリモートエージェントハンドラー (存在する場合)。
1. ePO 5.10 SP1 アップデート パッケージの更新されたリリースをダウンロードします。ファイル名は ePO\_5.10.0\_1359\_ServicePack1Update.zip です。ダウンロード手順については、[KB56057-製品アップデートとドキュメントのダウンロード方法 \(/s/article/KB56057\)](#)を 参照してください。
  2. パッケージを抽出する
  3. すべての ePO サービスを停止します
  4. **ePOUpdater.exe** を実行します
  5. SQL 資格情報を入力し、使用許諾契約に同意して、 **続行**をクリックします。
  6. **以前にインストールされたアップデート**をクリックします
  7. **修復**をクリックします
  8. インストールが完了したら、 **完了** をクリックします

この記事の **ePO 5.10 ビルド番号の検索** セクションの手順に従って、ビルド番号が ePO5.10.0.4098.

ディザスタ リカバリに

なったことを確認できます

**注:** このセクションの情報は、ePO 5.10.

ePO のディザスタリカバリを実行する場合にのみ適用されます。スナップショットリカバリであっても、手動ディザスタリカバリ ([KB66616 - ePolicy Orchestrator サーバーのバックアップとディザスタリカバリ手順 \(/s/article/KB66616\)](#)) であっても、リカバリする ePO のビルド番号に対応する正しい ePO インストールパッケージを選択することが重要です。復元している ePO のビルド番号を特定する手順については、この KB 記事の **ePO の検索 5.10 ビルド番号** セクションに記載されています。

回復している ePO のビルド番号に基づいて、次の表から正しいパッケージを選択します。

| ePO のビルド<br>回復済み | 説明                                                                                       | インストールパッケージのファイル名                 | ファイルのダウンロード方法                                |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------------------|
| 5.10.0.2428      | SP がインストールされていない<br>ePO5.10のオリジナルベースビルド。<br>これには、CU1～15 がインストールされている ePO サーバー<br>が含まれます。 | EPO510_2428_68_LR6.Zip            | テクニカル サポートに連絡してください。                         |
| 5.10.0.4067      | SP1 がインストールされている EPO 5.10。                                                               | EPO5100_ServicePack1_LR1.Zip      | テクニカル サポートに連絡してください。                         |
| 5.10.0.4098      | SP1 リフレッシュ以降がインストールされている EPO 5.10。                                                       | EPO5100_ServicePack1_4098_LR1.Zip | <a href="#">KB56057 (/s/article/KB56057)</a> |

To contact Technical Support, [go to the Create a Service Request page \(https://thrive.trellix.com/s/case/Case/\)](#) and log on to the ServicePortal.

- If you are a registered user, type your User ID and Password, and then click **Log In**.
- If you are not a registered user, click **Register** and complete the fields to have your password and instructions emailed to you.

記事番号

000008727

最終更新日

2024/02/19 22:22

この記事は役に立ちましたか？



1



0

添付ファイル

ファイル (0)

免責事項

この記事の内容のオリジナルは英語です。英語の内容と翻訳に相違がある場合、常に英語の内容が正確です。一部の内容は [Microsoft \(http://aka.ms/MicrosoftTranslatorAttribution\)](#) の機械翻訳による訳文となっています。

Related Articles

- ePO 5.10 Service Pack 1 Update 1とACC拡張機能の非互換性の問題 (/s/article/KB96724)

73
- オンプレミスの ePolicy Orchestrator 5.10 に正常に移行する方法 (/s/article/KB91399)

230
- オンプレミス製品のリリースサイクル (/s/article/KB51560)

959
- ePolicy Orchestrator でサポートされているプラットフォーム (/s/article/KB51569)

23.06K
- ePolicy Orchestrator 5.10.x でサポートされている最小拡張ファイルのバージョン (/s/article/KB94079)

3.86K

Trending Articles

- 製品のアップグレードと移行 (/s/article/000013872)
- ePolicy Orchestrator でサポートされているプラットフォーム (/s/article/KB51569)
- Trellix Intrusion Prevention System シグネチャセットの更新 (/s/article/KB55446)
- ePolicy Orchestrator サーバーのバックアップと障害時復旧の手順 (/s/article/KB66616)